

# ラップ・アプローチ (安定コース) / (安定成長コース) / (成長コース)

追加型投信 / 内外 / 資産複合



商品販売用資料  
2021年1月

お申込みの際は必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

このファンドは、主に国内外の株式、国内外の債券、国内外の不動産投資信託証券等を実質的な投資対象としています。このファンドの基準価額は、組入れた有価証券等の値動き、為替相場の変動等の影響により変動しますので、投資元本は保証されているものではありません。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

 **岡三オンライン証券**  
OKASAN ONLINE SECURITIES

商号等：岡三オンライン証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

設定・運用は

 **岡三アセットマネジメント**

商号等：岡三アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会



# あなたの未来のために 資産運用の扉を今、開けてみましょう

人生100年時代、  
資産の寿命をいかに延ばすかに関心が集まっています。  
歴史的な低金利の時代、資産運用の重要性は理解できても、  
具体的にどんな行動をとればよいのでしょうか？  
そのためにできることは  
「すこしでも早く、運用を始めること」

ラップ・アプローチで、お客様ひとりひとりの未来のために、  
資産運用のお手伝いをいたします。

## ラップ・アプローチ「3つの魅力」



魅力

1

バランスを考えた8つの資産への分散投資

魅力

2

お客様のニーズを「ヒアリング・シート」でお伺い

魅力

3

リスク許容度に応じた3つのコースから  
選択可能な『セミオーダー』タイプのファンド

# 魅力 1

## バランスよく、安定した成長を目指し、 いろいろな資産に分散して投資する

- 複数の資産に分散して、組合わせて運用する「分散投資」は、安定した値動きとなる傾向があります。
- 複数の資産に分散する場合、資金が必要で、かつ資産の配分を決定することは難しいと考えられています。

### 投資対象

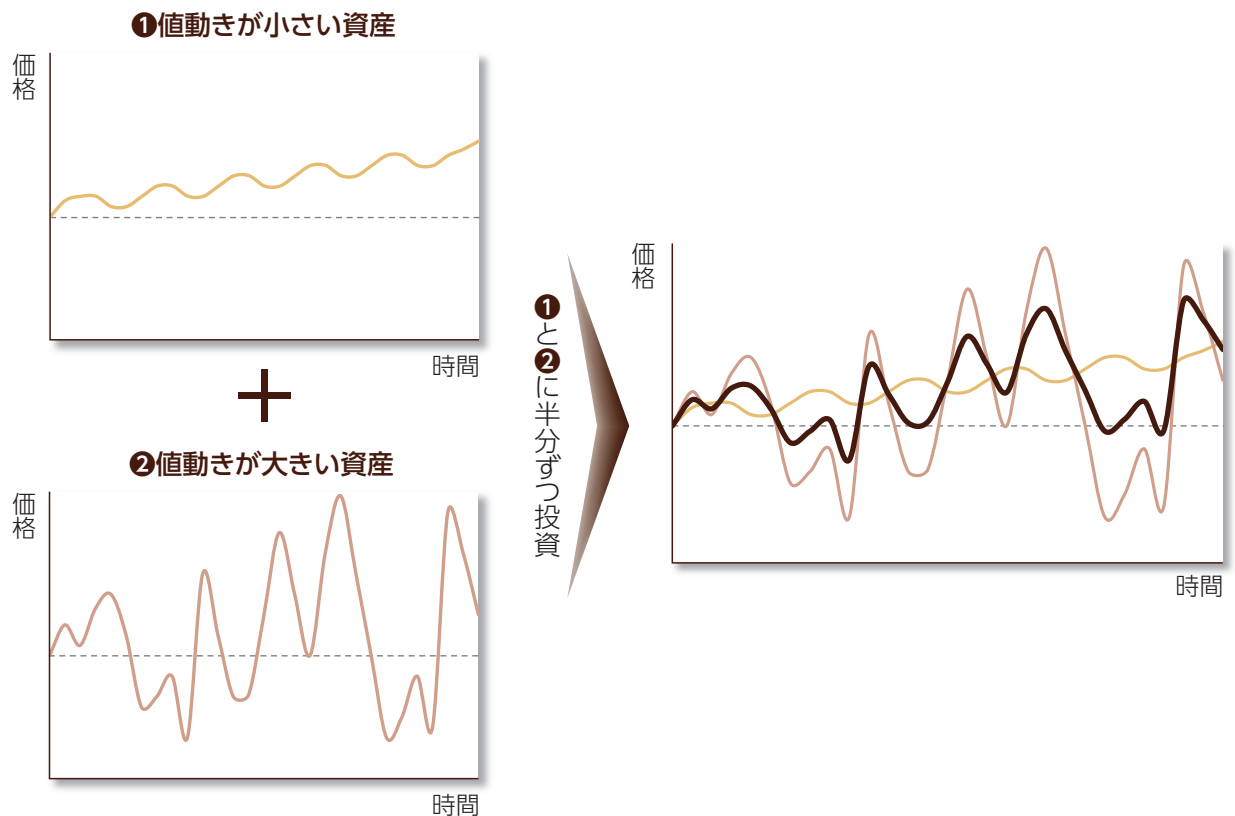
### 8つの資産に、分散して投資

	日本	世界	新興国
株式	株式	株式	株式
債券	債券	債券	債券
リート	リート	リート	

### リスクを コントロール

### 資産を組合わせ、リスクをコントロール

例えば、①値動きの小さい資産と②大きい資産に半分ずつ投資した場合、値動きの幅は②より小さくなります。



上記はイメージ図であり、実際の投資成果を保証するものではありません。



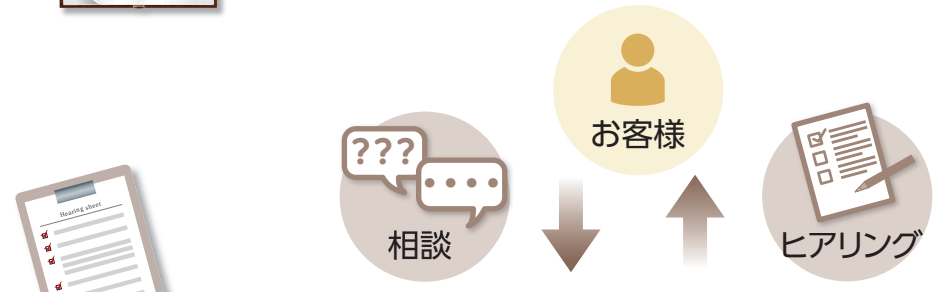
魅力  
**2**

## ヒアリング・シートによる客観的な判断

■ヒアリング・シートを利用しながらお客様の投資スタイルをご自身で診断し、最適なコースを選択できます。



運用資産の性格を診断して、コースの選択が可能



### ヒアリング・シートで診断

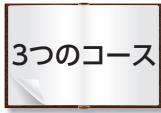
- コースを選択する時にヒアリング・シートを利用して、お客様の投資スタイル(リスク許容度)等をご確認します。
- ヒアリング・シートは第三者機関(イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社)が作成したものを利用します。
- 中立的な第三者機関が作成したヒアリング・シートの利用は、より客観的な判断で、お客様の選択を導きます。



魅力  
**3**

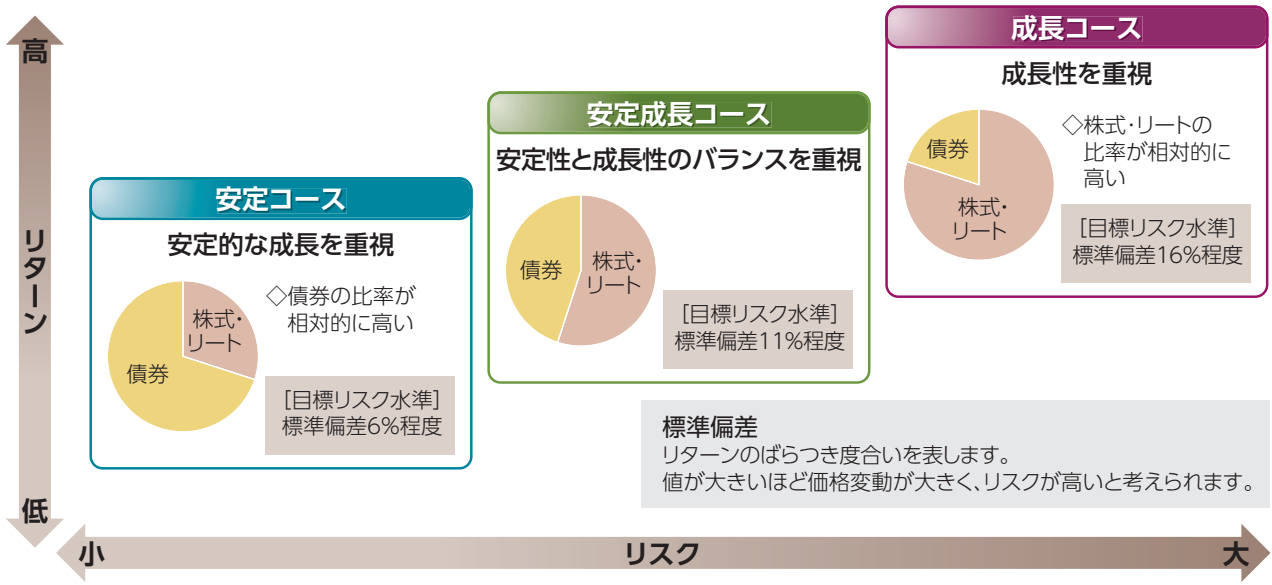
## リスク許容度\*に応じた3つのコースから 選択可能な『セミオーダー』タイプのファンド

\*お客様のリスク許容度は、価格変動の大きさをどの程度受け入れられるか等によります。



「安定コース」「安定成長コース」「成長コース」から選択

<3つのコースのリスク・リターン分布のイメージ>



※目標リスク水準は変更になる場合があります。

※上記はイメージ図であり、実際とは異なる場合があります。また、今後の投資成果等を示唆、保証するものではありません。

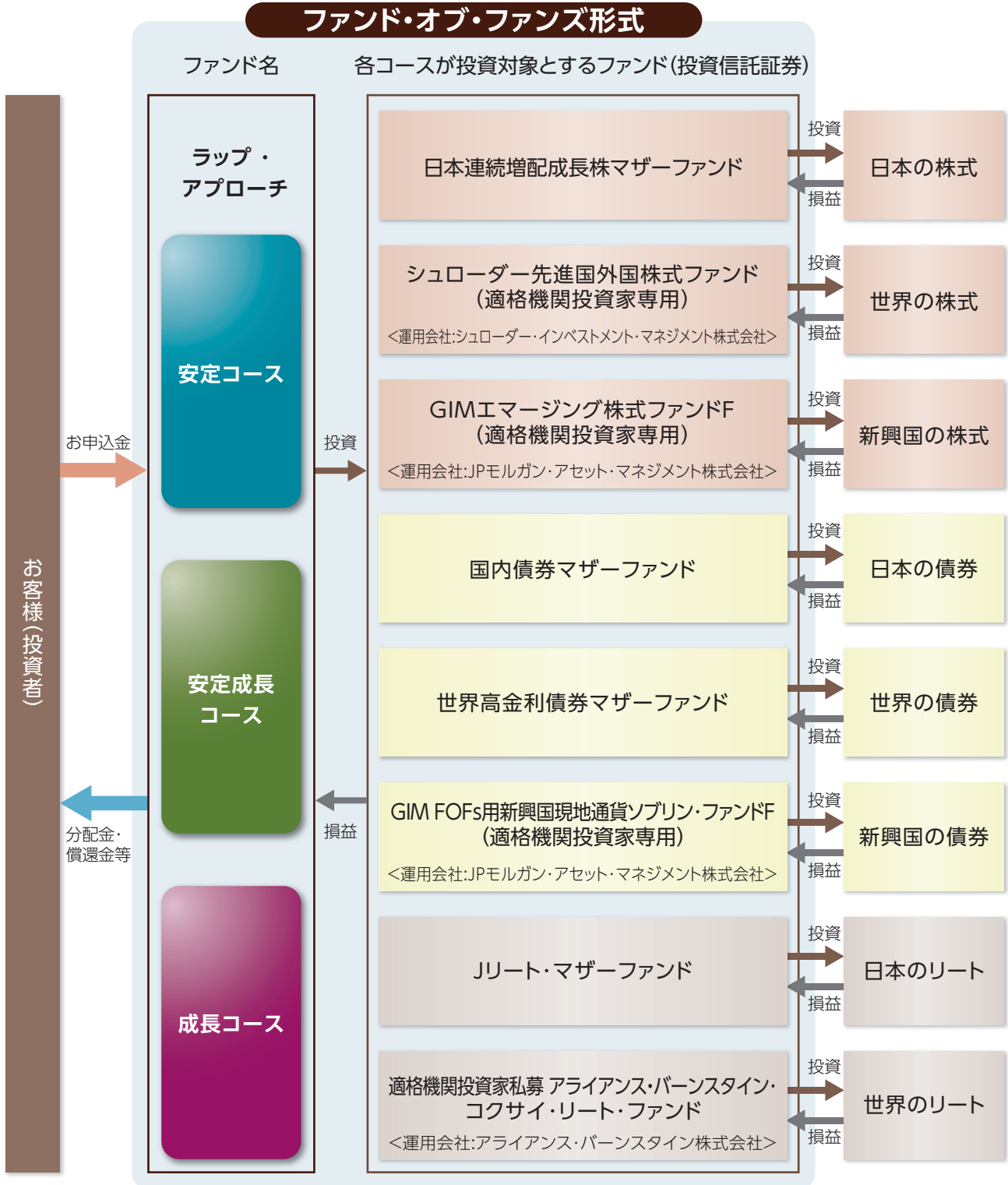


# ファンドの特色



## 1 国内外の株式、債券および不動産投資信託証券に分散投資

- 複数の投資信託証券への投資を通じて、実質的に国内外の株式、債券および不動産投資信託証券（以下、「リート」といいます。）を投資対象資産として分散投資を行います。
- 投資信託証券の組入比率の合計は、高位を保つことを基本とします。
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。



※各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングの取扱いは、販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にご確認ください。

# ファンドの特色



## 2 「安定コース」、「安定成長コース」、「成長コース」から選択

- 目標のリスク水準を3段階に設定し、リスク水準ごとに「安定コース」「安定成長コース」「成長コース」の3つのファンドで構成されます。
- 各投資信託証券への配分は、目標とするリスク水準を設定し、各投資対象資産の長期の期待リターン、相関性等をもとに決定します。  
また、各投資信託証券の投資信託財産の純資産総額に対する比率は、上限を80%程度、下限を3%程度とします。

## 3 プロによる助言

- 各投資対象資産の投資比率に関して、イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社から投資助言を受けます。
- ※投資助言者、投資助言の内容、投資助言の有無については、変更する場合があります。

### イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社について

イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社は、アセットアロケーションを中核にすえた投資コンサルティング、SMA、ファンドラップ運用で実績豊富な独立系の投資運用会社です。

### ポートフォリオ構築プロセス

#### イボットソン・アソシエイツ・ジャパン

##### 各投資対象資産の分析

投資対象ファンドのベンチマーク(または参考指数)を用いて、各資産のリスク、期待リターンの推計

##### 基本資産配分比率の決定

「安定コース」「安定成長コース」「成長コース」の基本資産配分比率を決定(投資助言)

#### 岡三アセット マネジメント

##### ポートフォリオ

投資助言を参考に「安定コース」「安定成長コース」「成長コース」のポートフォリオを構築

※ポートフォリオ構築プロセスは、変更になる場合があります。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。



# 投資リスク



## 基準価額の変動要因

投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、国内外の株式、国内外の債券、国内外の不動産投資信託証券等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

## ■主な変動要因

株 価 変 動 リ ス ク	株式の価格は、発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済状況等の影響により変動します。
金 利 変 動 リ ス ク	金利は、経済環境や物価動向、金融政策、経済政策等を反映して変動します。一般に、金利が上昇した場合には債券の価格は下落し、金利が低下した場合には債券の価格は上昇します。
不動産投資信託証券 のリスク	<b>価格変動リスク</b> 不動産投資信託証券の価格は、保有不動産等の価値や賃料収入の増減等に加え、市場の需給、政治・経済状況等の影響により変動します。
	<b>分配金(配当金)減少リスク</b> 利益の大部分を投資家に分配(配当)するなどの一定の要件を満たすことにより、法人課税が減免される等の税制上の優遇措置を受けているため、利益と分配金(配当金)との連動性が高く、利益が減少した場合には、分配金(配当金)も同様に減少する可能性があります。
為 替 変 動 リ ス ク	外貨建資産は、為替相場の変動により円換算額が変動します。投資対象通貨に対する円高により、外貨建資産の円換算額は減少し、円安により、外貨建資産の円換算額は増加します。
カ ン ト リ ー リ ス ク	投資対象国・地域等における外貨不足等の経済的要因、政府の資産凍結等の政治的理由、社会情勢の混乱等の影響を受けることがあります。

## ■その他の変動要因

不動産投資信託証券のその他のリスク(信用リスク、業績悪化リスク、自然災害・環境問題等のリスク、法律改正・税制の変更等によるリスク、上場廃止リスク、流動性リスク)、信用リスク

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

## 留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。
- 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。

### JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社について

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社は世界最大級の金融持株会社JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーの傘下にある資産運用部門J.P.モルガン・アセット・マネジメント\*の日本法人です。

J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、グローバルなネットワークを最大限に活用し、株・債券などの伝統的資産からオルタナティブまで幅広い投資対象の運用サービスを展開しております。

\*J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーおよび世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドです。

### アライアンス・バーンスタイン株式会社について

アライアンス・バーンスタイン株式会社は世界有数の資産運用会社であるアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの日本拠点です。

アライアンス・バーンスタイングループの運用サービスには、株式、債券、マルチアセット、オルタナティブ等があり、それぞれサービスに特化したチームが調査・運用を行います。

### シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社について

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社は、シュローダー・グループの日本拠点です。

シュローダー・グループは、1804年の創業以来、200年を超える歴史と実績を誇る、英国屈指の独立系資産運用グループです。英国ロンドンを本拠地とし、グローバルで幅広い資産運用サービスを展開しています。

## お申込みメモ

購入時	<b>購入単位</b> 販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	<b>購入価額</b> 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金時	<b>換金単位</b> 販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	<b>換金価額</b> 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
	<b>換金代金</b> 換金申込受付日から起算して、原則として7営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
その他	<b>スイッチング</b> 各ファンド間でのスイッチングが可能です。 ◆スイッチングの取扱いは、販売会社によって異なります。 詳しくは販売会社にご確認ください。
	<b>購入・換金申込不可日</b> 以下に該当する日は、購入・換金申込みの受付を行いません。 ・ニューヨークまたはロンドンの取引所もしくはニューヨークの銀行の休業日 ・翌営業日がニューヨークまたはロンドンの取引所もしくはニューヨークの銀行の休業日
	<b>信託期間</b> 2035年4月18日まで(2015年4月27日設定) ◆各ファンドにつき、受益権口数が5億口を下回ることとなった場合、やむを得ない事情が発生した場合等には繰上償還となることがあります。
	<b>決算日</b> 4月および10月の各月18日(休業日の場合は翌営業日)
	<b>収益分配</b> 年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ◆将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
	<b>課税関係</b> 課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用はありません。 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 委託会社およびその他の関係法人

<b>委託会社</b> [投資信託財産の設定、運用の指図等] 岡三アセットマネジメント株式会社
<b>受託会社</b> [投資信託財産の保管・管理等] 三井住友信託銀行株式会社
<b>販売会社</b> [購入・換金の取扱い等] 販売会社の詳細につきましては、下記の委託会社フリーダイヤルまでお問い合わせいただくか、ホームページをご参照ください。

### 委託会社お問い合わせ先 【岡三アセットマネジメント株式会社】



フリーダイヤル  
**0120-048-214** (営業日の9:00~17:00)



ホームページ  
<https://www.okasan-am.jp>

## お客様にご負担いただく費用

### お客様が直接的に負担する費用

購入時	<b>購入時手数料</b> $\text{購入価額} \times \text{購入口数} \times \text{上限} 3.3\% (\text{税抜} 3.0\%)$ ◆詳しくは販売会社にご確認ください。 ◇ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。
	<b>換金手数料</b> ありません。
換金時	<b>信託財産留保額</b> ありません。

### お客様が信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	<b>運用管理費用(信託報酬)</b> $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.199\% (\text{税抜} 1.09\%)$ <table border="1"><tr><td>委託会社 年率0.51%(税抜) ◇委託した資金の運用の対価です。</td></tr><tr><td>販売会社 年率0.53%(税抜) ◇運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。</td></tr><tr><td>受託会社 年率0.05%(税抜) ◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。</td></tr></table>	委託会社 年率0.51%(税抜) ◇委託した資金の運用の対価です。	販売会社 年率0.53%(税抜) ◇運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。	受託会社 年率0.05%(税抜) ◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。
	委託会社 年率0.51%(税抜) ◇委託した資金の運用の対価です。			
	販売会社 年率0.53%(税抜) ◇運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。			
	受託会社 年率0.05%(税抜) ◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。			
<b>運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担</b> $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.29866\% (\text{税抜} 1.1806\%) \text{程度} \sim$ $\text{年率} 2.01762\% (\text{税抜} 1.8342\%) \text{程度}$ 実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。 なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。				
<b>その他費用・手数料</b> 監査費用: $\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.0132\% (\text{税抜} 0.012\%)$ 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。 また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用を間接的にご負担いただきます。 (監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)				

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。  
なお、上場不動産投資信託は市場の需給により価格形成されるため、上場不動産投資信託の費用は表示していません。  
○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

■本資料は、岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。本資料中の図表等は、各出所先(ホームページを含む)のデータを基に岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものです。記載内容、数値、図表等は、本資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

■購入の申込みに当たっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「契約締結前交付書面」又は「目論見書補完書面」を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

作成：岡三アセットマネジメント株式会社



ラップ・アプローチ  
(安定コース) / (安定成長コース) / (成長コース)

# ヒアリング・シート

大切な資産を当ファンドで運用するにあたって  
お客様の投資スタイル等をご確認するため  
6つの設問をご用意しております。

設問にご回答いただいた後に  
お客様に最適なコースをご提案いたします。



お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は



**岡三オンライン証券**  
OKASAN ONLINE SECURITIES

商号等：岡三オンライン証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

設定・運用は



**岡三アセットマネジメント**

商号等：岡三アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

# お客様の投資スタイルをご自身で診断し、

Q1 【投資経験】お客様の投資経験・知識について、近いものはどれですか？

- ① 金融資産は預貯金等が中心で、投資経験や知識はあまりない 0点
- ② 投資経験はあるが、知識はあまり豊富ではない 1点
- ③ 積極的に投資した経験もあり、知識も十分にある 2点

\_\_\_\_\_ 点

Q2 【投資資金の性格】今回、ご購入を予定している資金は、お客様の金融資産のうち、どの程度の割合ですか？

- ① 5割以上 0点
- ② 3割以上5割未満 1点
- ③ 3割未満 2点

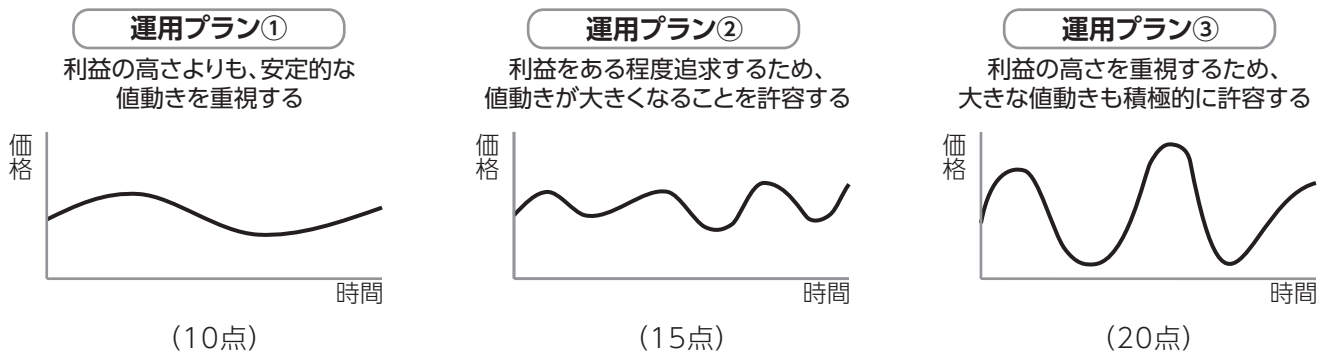
\_\_\_\_\_ 点

Q3 【投資目的】今回、ご購入を予定している資金について、将来の使い道は決まっていますか？

- ① 決まっている(将来の生活資金等) 0点
- ② 決まっているが変更するかもしれない 1点
- ③ 決まっていない(余裕資金) 2点

\_\_\_\_\_ 点

Q4 【値動きに対する期待度】下図は、①②③の運用プランに投資した場合の資産価値(価格)のイメージグラフです。どれが最も好ましいと考えますか？

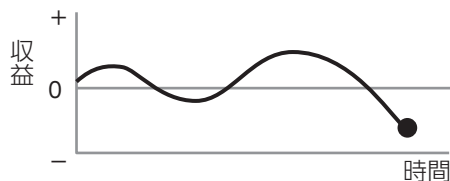


\_\_\_\_\_ 点

Q5 【値下がりした際の投資行動】マーケットの大きな下落によって損失が発生した場合、運用方法を見直しますか？

- ① 値動きの少ない運用に変更する 10点
- ② 特に何もせず、変更しない 15点
- ③ これから良くなるかもしれないので、資金を追加する 20点

\_\_\_\_\_ 点



Q6 【投資期間】今回の投資期間は、何年程度を想定していますか？

- ① 1年以上3年未満 -20点
- ② 3年以上5年未満 -10点
- ③ 5年以上 0点

\_\_\_\_\_ 点

Q1~Q6の合計

\_\_\_\_\_ 点



# 最適なコースを選んでみましょう。



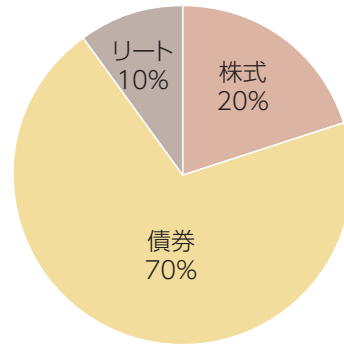
## Q1～Q6の合計点数とおすすめのコース



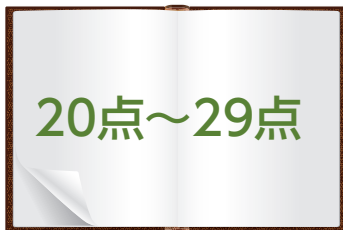
合計点数が19点以下  
**安定コース**  
がおすすめです。



### 安定コース



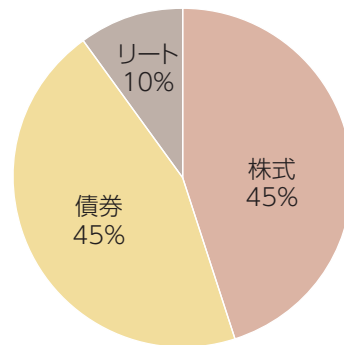
資産構成比率(例)



合計点数が20点～29点  
**安定成長コース**  
がおすすめです。



### 安定成長コース



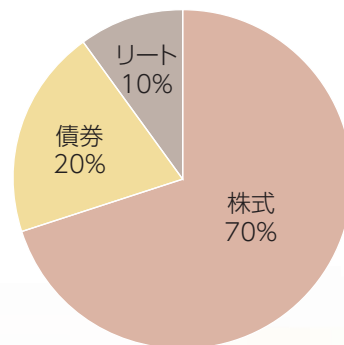
資産構成比率(例)



合計点数が30点以上  
**成長コース**  
がおすすめです。



### 成長コース



資産構成比率(例)

「ヒアリング・シート」は、お客様がファンドのコースを選択する際の参考としていただく目的で作成したものであり、ファンドのお申込みに際しての投資判断は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

# 投資リスク



## 基準価額の変動要因

投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。

ファンドは、国内外の株式、国内外の債券、国内外の不動産投資信託証券等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

### ■主な変動要因

株価変動リスク、金利変動リスク、不動産投資信託証券のリスク、為替変動リスク、カントリーリスク

### ■その他の変動要因

不動産投資信託証券のその他のリスク(信用リスク、業績悪化リスク、自然災害・環境問題等のリスク、法律改正・税制の変更等によるリスク、上場廃止リスク、流動性リスク)、信用リスク

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

●詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご確認ください。

## お申込みメモ

購入時	購入単位	販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金時	換金単位	販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
	換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として7営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
	スイッチング	各ファンド間でのスイッチングが可能です。 ◆スイッチングの取扱いは、販売会社によって異なります。 詳しくは販売会社にご確認ください。
その他	購入・換金 申込不可日	以下に該当する日は、購入・換金申込みの受付を行いません。 ・ニューヨークまたはロンドンの取引所もしくは ニューヨークの銀行の休業日 ・翌営業日がニューヨークまたはロンドンの取引所もしくは ニューヨークの銀行の休業日
	信託期間	2035年4月18日まで(2015年4月27日設定) ◆各ファンドにつき、受益権口数が5億口を下回ることとなった場合、 やむを得ない事情が発生した場合等には繰上償還となる ことがあります。
	決算日	4月および10月の各月18日(休業日の場合は翌営業日)
	収益分配	年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ◆将来の分配金の支払いおよびその金額について保証する ものではありません。
	課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、 未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用はありません。 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認 されることをお勧めします。

## 委託会社およびその他の関係法人

委託会社 [投資信託財産の設定、運用の指図等] 岡三アセットマネジメント株式会社
受託会社 [投資信託財産の保管・管理等] 三井住友信託銀行株式会社
販売会社 [購入・換金の取扱い等] 販売会社の詳細につきましては、下記の委託会社フリーダイヤル までお問い合わせいただくか、ホームページをご参照ください。

## お客様にご負担いただく費用

お客様が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料	購入価額×購入口数×上限3.3%(税抜3.0%) ◆詳しくは販売会社にご確認ください。 ◇ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として 販売会社に支払われます。
	換金手数料	ありません。
換金時	信託財産留保額	ありません。
お客様が信託財産で間接的に負担する費用		
運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額×年率1.199%(税抜1.09%)	
	委託会社 年率0.51%(税抜) ◇委託した資金の運用の対価です。 販売会社 年率0.53%(税抜) ◇運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンド の管理、購入後の情報提供等の対価です。 受託会社 年率0.05%(税抜) ◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。	
保有期間中 運用管理費用 (信託報酬)の 実質的な負担	純資産総額×年率1.29866%(税抜1.1806%)程度～ 年率2.01762%(税抜1.8342%)程度	
	実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券 の信託報酬を含めた報酬です。 なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資 信託証券の実際の組入比率により変動します。	
その他費用・ 手数料	監査費用：純資産総額×年率0.0132%(税抜0.012%) 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に 関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託 財産でご負担いただきます。 また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、 海外における資産の保管等に要する費用を間接的にご負担 いただきます。 (監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により 変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)	

○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用がある  
ことから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことは  
できません。  
なお、上場不動産投資信託は市場の需給により価格形成されるため、上場不動産  
投資信託の費用は表示していません。  
○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

## 委託会社お問合わせ先 【岡三アセットマネジメント株式会社】



フリーダイヤル  
0120-048-214 (営業日の9:00～17:00)



ホームページ  
<https://www.okasan-am.jp>

■本資料は情報提供を目的に、岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものです。本資料はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社のデータを基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社は、販売会社が特定の顧客に対して行う具体的な提案の適合性については責任を負いません。当社は、本資料掲載ファンドの各投資対象資産の投資配分比率に関して、イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社から助言を受けます。

■本資料掲載ファンドへの投資に際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面」または「目論見書補完書面」の内容を十分にお読みいただき、投資判断は、お客さまご自身で行っていただきますようお願いいたします。

作成：岡三アセットマネジメント株式会社